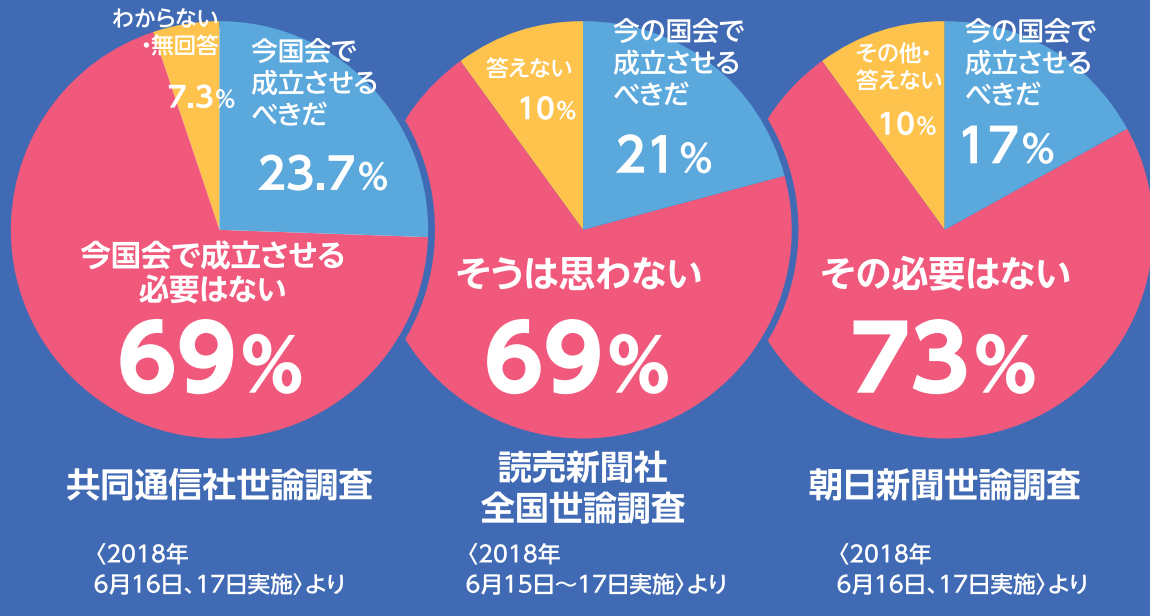


人の不幸がカジノ企業の儲けのネタ

世論は
カジノに反対!



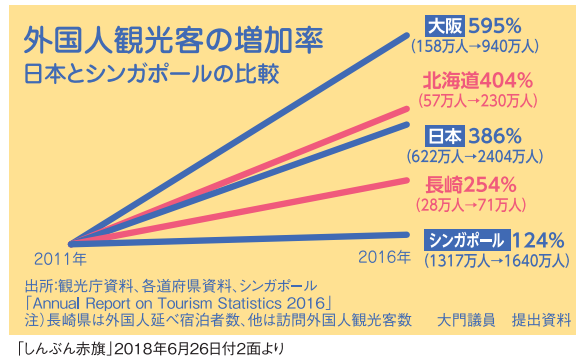
バクチで経済成長!? “カジノ実施法案”の害悪

違法なバクチ解禁 **アカンやろ!**

刑法で禁じられている賭博、例外として競馬、競輪など公営競技は厳密なルールによって特例法で認められています。賭博の利益を私的な目的に使うのはアウト! これが日本の刑法の大原則です。

カジノなくてもOK! **外国人観光客**

カジノ推進派は「外国人観光客を増やし経済成長の目玉にする」と言います。その「お手本」がシンガポールですが、外国人観光客増加率は大阪の方がはるかに上です。カジノなんて必要なし!



アメリカの **カジノ企業が儲け独占**

カジノ法案強行の背景にトランプ大統領の有力後援者(カジノ企業)の存在が…、カジノ解禁で儲けを独占するのはカジノ企業のオーナー一族です。

米国カジノ資本 ラスベガス・サングラスの株主構成

(もうけのほぼ100%がアデルソン一族に還元)
2012年~2017年の株主配当の合計159億ドル

株主名 (beneficial owner)	比率
S. アデルソン	10.0%
M. アデルソン	41.6%
信託 (S. アデルソン、他)	16.4%
Irwin Chafetz (受託者)	32.0%

出所:ラスベガス・サングラス会計報告書 (From 10-K) から大門事務所作成
【しんぶん赤旗】2018年6月26日付2面より

外国人観光客 何しに日本へ?

パチンコをするために来日する観光客はいません。食や文化を楽しみ、日本の四季が魅力なのです。カジノは観光客を「困り込み」、地域の観光収入が減少し、観光地としてのイメージがダウンします。

やっぱり **カモは日本人**

カジノ・IRで「外国人観光客を増やす」というのは偽り! 大阪市は日本人客が8割と想定しています。その儲けは外国のカジノ業者へ吸い上げられます。

国民多数が「今国会で成立させる必要はない」というカジノ実施法案。自民・公明・維新は国会を延長して「バクチ場づくり」を強引に進めています。



問題点がいっぱい

法律成立後に政省令で定める事項が331項目も、これでは議論ができない!

3日3晩も入り浸り可能な「入場規制」、これが「世界一厳しい規制」なの?

マイナスの「経済効果」(韓国では経済効果の4.7倍もある)を考慮していない!

カジノ業者が金貸しできる! ギャンブル依存症が増えるだけ!

